

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)葉山町堀内共同住宅 新築工事	階数	地上3F
建設地	神奈川県三浦郡葉山町字葉山918番5他5筆	構造	RC造
用途地域	第1種住居地域、防火地域 指定なし	平均居住人員	50人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年8月 予定	評価の実施日	2022年09月26日
敷地面積	1,614㎡	作成者	(株)APOLLO一級建築士事務所 黒崎 敏
建築面積	967㎡	確認日	2022年09月30日
延床面積	3,705㎡	確認者	(株)日本エスコン 代表取締役 伊藤 貴俊



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★☆☆☆

2-2 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q 環境品質

Qのスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 2.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項

総合	その他	
葉子・葉山駅から自転車から約10分の第1種住居地域に共同住宅を計画した。	特になし	
Q1 室内環境 開口部遮音性能:T-2以上。 2.0% ≤ [昼光率]	Q2 サービス性能 バリアフリー新法の建築物移動等円滑化基準(最低限のレベル)を満たしている。 住居・宿泊部の天井高2.7m以上。 階高:3.51m。	Q3 室外環境 (敷地内) 特になし
LR1 エネルギー 特になし	LR2 資源・マテリアル 節水コマなどに加えて、節水型機器も採用している。 ODP=0, GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。	LR3 敷地外環境 光害対策ガイドラインと広告物照明の扱いの項目の過半を満たす。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される